

かつの微生物農法研究会便り

H25.10.2 Vol.131



秋田の秋。

新米の収穫なる。

二度の水害があった波乱の夏が終わり、25年産米の収穫が9月下旬から始まりました。収穫は比較的早生のあきたこまちから始まり、めんこいな、萌えみのりと晩生の品種へと順次移っていき、10月中には全ての田んぼの収穫が終わる見込みです。今年のお米の出来具合ですが、全国的にまずまずのようで、当地鹿角でも8月中旬以降に寒暖の差が大きくなり順調に登熟した模様で、例年並みの等級格付けでスタートしています。私たちの生産したお米についても、本年産のお米も自信を持って提供できるものと思っています。

幸い私たちの田んぼは大きな被害が無かったものの、鹿角では2度の水害で東京ドーム3個分以上の面積の水田に土砂が流入して収穫皆無となり、その恐らく数十倍の面積の水田が冠水しました。当地のみならず今年は全国津々浦々で自然災害に非常に悩まされた年でした。一部報道などで、今後はこのような災害が毎年起こりうる云々という内容が伝えられていましたが、勘弁していただきたいものです。こと農業の現場では極端な高齢化が起きていますから、災害で被害を受けた圃場などの修復は非常に困難になっています。後継者のいない生産者家庭では、たった一度の災害が、農業に見切りをつけるきっかけとなりかねません。本当に、勘弁してもらいたいものです。



農産物検査法に則った品位等検査。検査員による検査を経ないと、等級だけでなく産地品種銘柄、産年なども表示できない。

食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント!



お買い上げいただいたお米、2800円毎に一枚ついてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをめたくプレゼント!

「微生物農法」って何のこと?

地球上の生き物の世界は微生物が主役

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる作物作りをするというのが微生物農法です。

生産地から

収穫の秋は食欲の秋、観光地でもある当地としては観光の秋、お客様を迎え入れる秋でもあります。例年、10月中旬は八幡平の黄色い紅葉、十和田湖の紅い紅葉を見に当地鹿角地域は観光客で賑わいます。鹿角の里で見る何気ない風景も、捨てたものではありません。なにせ田舎ですから…。



秋田のキャラ
たんぽ小町ちゃん



秋田県鹿角市は「きりたんぼ発祥の地」。そのイメージキャラクター「たんぽ小町ちゃん」が、去年の今頃は大手菓子メーカー、ロッテガム「Fit's」のTVCMに出演していました。懐かしい。その後は主演の佐々木希さん(秋田出身)大ブレイク。

かつの産厳選あきたこまち

の新米販売を10月2日より開始しました。
微生物農法米あきたこまち『花輪ばやし』
の新米は、**10月中旬頃**から出荷できる見通しです。

鹿角の萌えみのり

の新米は、**10月30日**からの販売予定です。

鹿角の萌えみのり



ちはらみのり
茅原実里さんとコラボ中!

鹿角の萌えみのりイメージキャラクター「みのりん」特設サイトがオープンしました。

<http://umaikome.jp/minorin/>

完全期間限定の味覚のご案内。

毎年恒例となったリンゴの新品种、「すい〜と」の販売を今年も行います! 「すい〜と」は、販売開始以来、品種独特の美味しさと、硬すぎず軟らかすぎない絶妙な歯ごたえで大好評をいただいています。予約注文のみで、収穫でき次第のご発送となります。「すい〜と」は短期間の限定生産品ですので、お買い逃し無く!

鹿角産りんご『すい〜と』

発送開始予定: **10月20日頃**~数日間のみ!
商品が無くなり次第販売終了とさせていただきます。

5kg 4,000円(予価)
(税込・送料別)



「すい〜と」は長野県で作出された品種。気候がちょうど合うのか、当地の「すい〜と」は上品な甘みで、食味と食感が絶妙。



Twitter 始めました。
WEBショップ安保店長のつぶやき

@ambotencho

美味しいお米とりんごのご注文/お問合せ先は・・・
〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3
有限会社 安保金太郎商店
フリーダイヤル 0120-08-2028
WEBショップ <http://umaikome.jp>
e-mail kintaro@umaikome.jp



ぜひ一度
かつの
鹿角へ遊びに
来てみて下さい!

有限会社 安保金太郎商店
かつの微生物農法研究会
事務局

文・写真: 安保 大輔

この「微生物農法研究会便り」のバックナンバーや、毎月発送などのご希望がありましたらご一報下さい。感想もお待ちしています。